

# 高岡市総合計画審議会第3回総括部会について

## (1) 総合計画について

- 資料No.1 - 1 総合計画第3次基本計画の「まちづくり指標」の進捗状況
- 資料No.1 - 2 総合計画第4次基本計画素案に対するパブリックコメントの結果等について
- 資料No.1 - 3 総合計画第4次基本計画（案）
- 資料No.1 - 4 総合計画第4次基本計画策定スケジュール（案）

## 資料No. 1－1

総合計画第3次基本計画の「まちづくり指標」の進捗状況  
(令和2年度実績)

# 第3次基本計画の進捗状況 (P1)

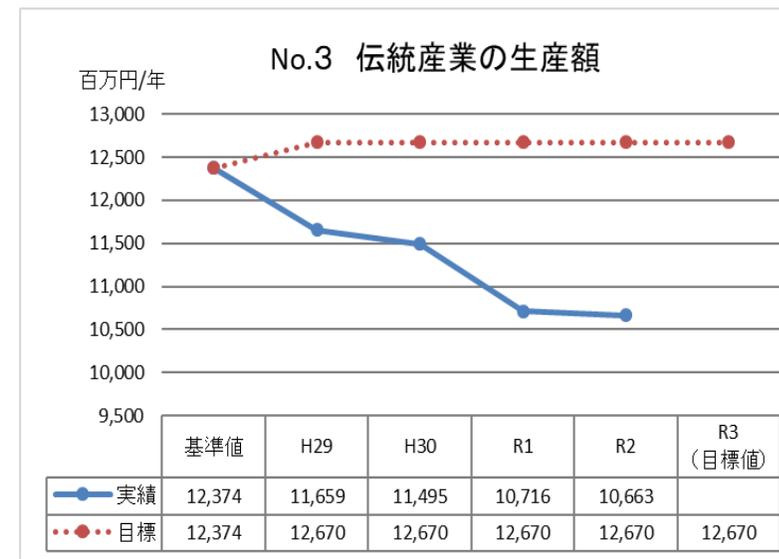
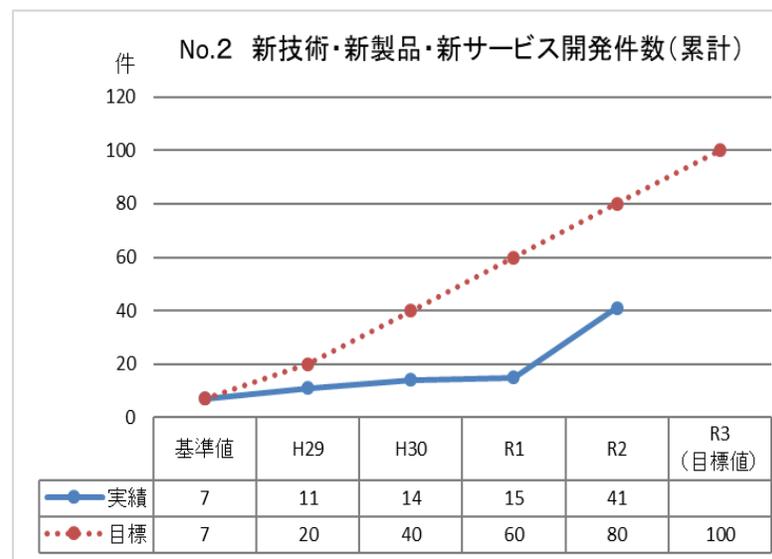
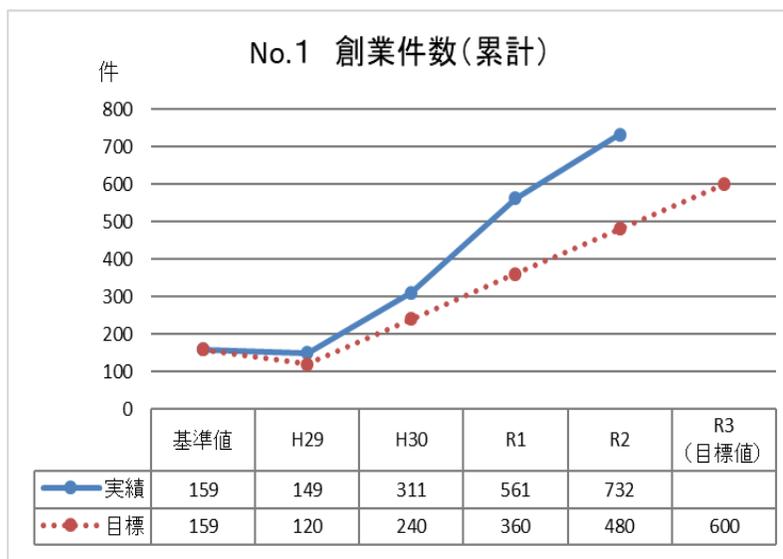
- 施策テーマごとに96の「まちづくり指標」を設定し、5年間で達成すべき「目標値」と年度ごとの「年次目標」で計画を進捗管理。

【令和2年度実績（全体）】 ※未集計指標4件を除き算出

分野	指標数	達成状況【上段:指標数、下段:分布割合】※（ ）内は令和元年度実績					備考 [80%以上]
		100%以上	90%以上	80%以上	70%以上	70%未満	
1 地域産業	12	4 (4) 33%(33%)	0 (0) 0%(0%)	2 (3) 17%(25%)	0 (1) 0%(9%)	6 (4) 50%(33%)	6 (7) 50%(58%)
2 歴史・文化	4	0 (3) 0%(75%)	0 (1) 0%(25%)	2 (0) 50%(0%)	1 (0) 25%(0%)	1 (0) 25%(0%)	2 (4) 50%(100%)
3 交流・観光	18	7 (8) 41%(47%)	0 (3) 0%(18%)	0 (5) 0%(29%)	2 (0) 12%(0%)	8 (1) 47%(6%)	7 (16) 41%(94%)
4 子育て・教育	20	6 (9) 30%(45%)	3 (6) 15%(30%)	4 (2) 20%(10%)	1 (0) 5%(0%)	6 (3) 30%(15%)	13 (17) 65%(85%)
5 安心・安全	42	16 (24) 41%(58%)	7 (10) 18%(24%)	4 (6) 10%(14%)	5 (1) 13%(2%)	7 (1) 18%(2%)	27 (40) 69%(96%)
合計	96	33 (48) 36%(51%)	10 (20) 11%(21%)	12 (16) 13%(17%)	9 (2) 10%(2%)	28 (9) 30%(9%)	55 (84) 60%(89%)

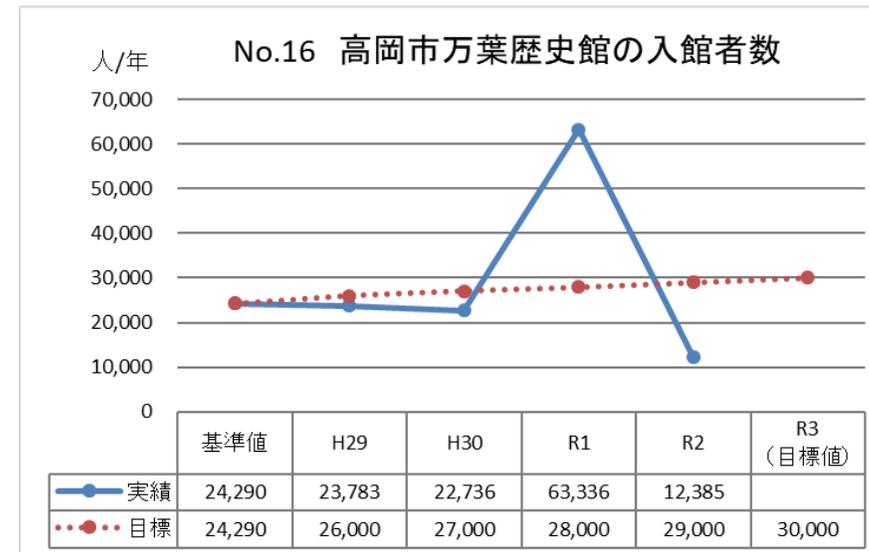
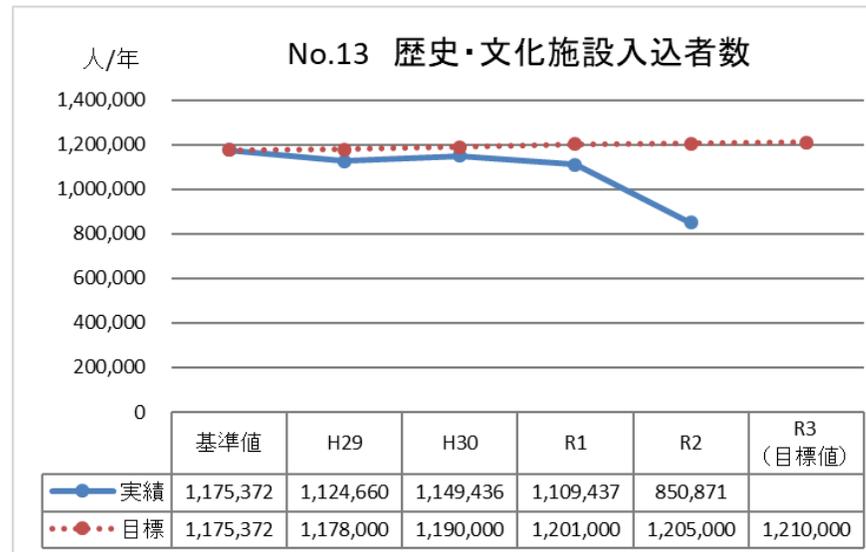
# 分野別の達成状況 (1) 地域産業 (P1、P4～P5)

- 「No. 1 創業件数」「No. 4 企業団地への進出企業数」は、各支援機関との連携や産業団地の分譲推進等により、1～2年前倒しで目標値を達成。
- 「No. 2 新技術・新製品・新サービス開発件数」は、コロナ禍における事業者支援にも新たに取り組んだことにより、前年度に比べ大幅に増加。
- 「No. 3 伝統産業の生産額」は、年次目標は未達成だったが、オンラインなどの販売方法への取り組みの支援体制を整備。



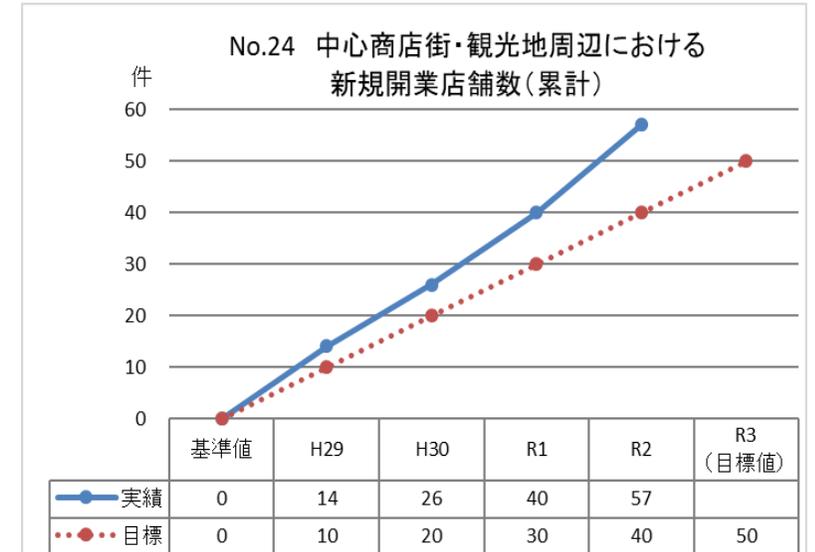
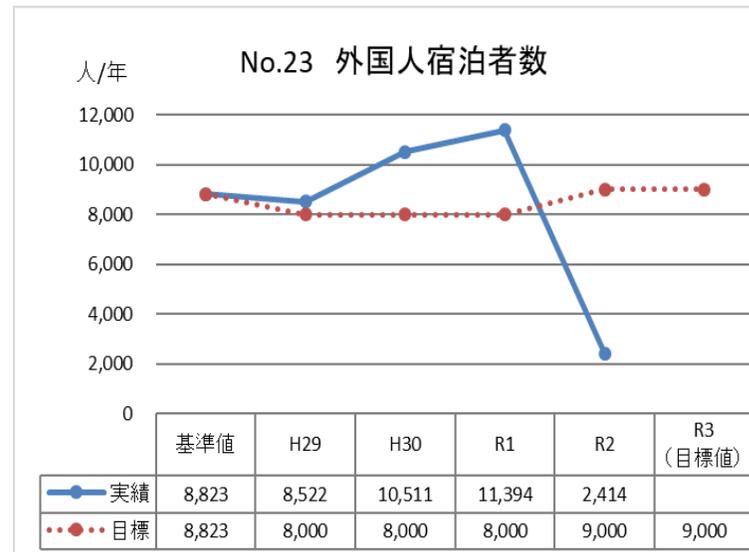
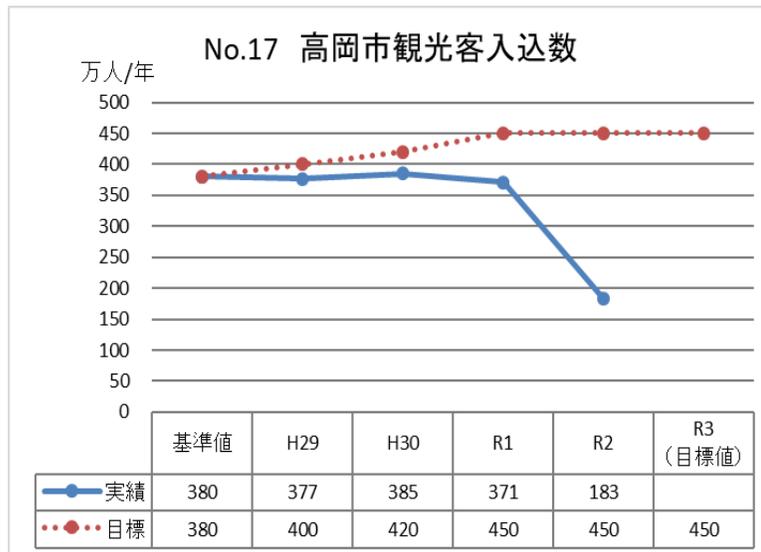
# 分野別の達成状況 (2) 歴史・文化 (P1~P2、P6)

- 「No.16万葉歴史館の入館者数」は、緊急事態宣言中の休館等の影響により、改元効果があった前年度より大幅に減少し年次目標も未達成。
- 高岡万葉まつり「万葉集全20巻朗唱の会」は、コロナ禍でのイベントとして、動画での朗唱参加という形式で実施し、海外からの参加者が増加。



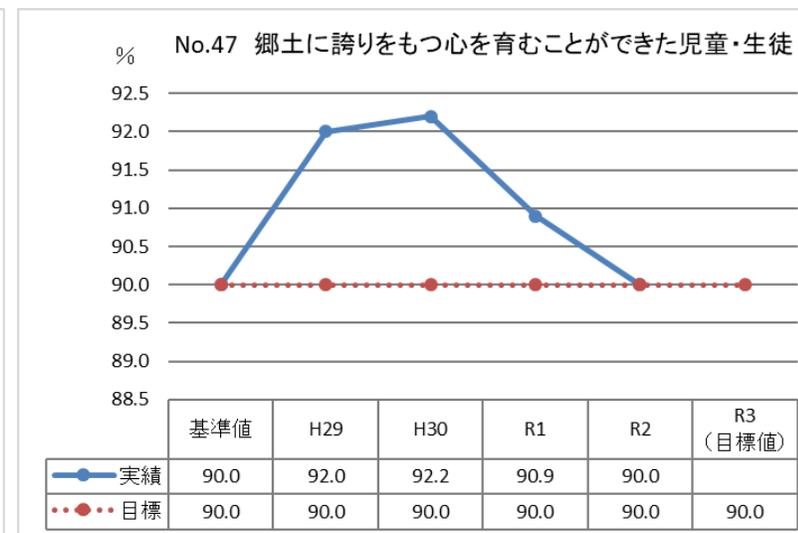
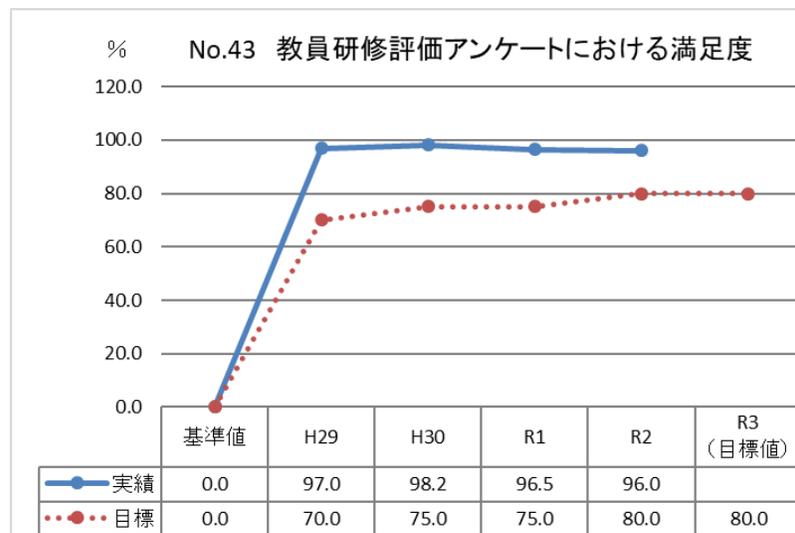
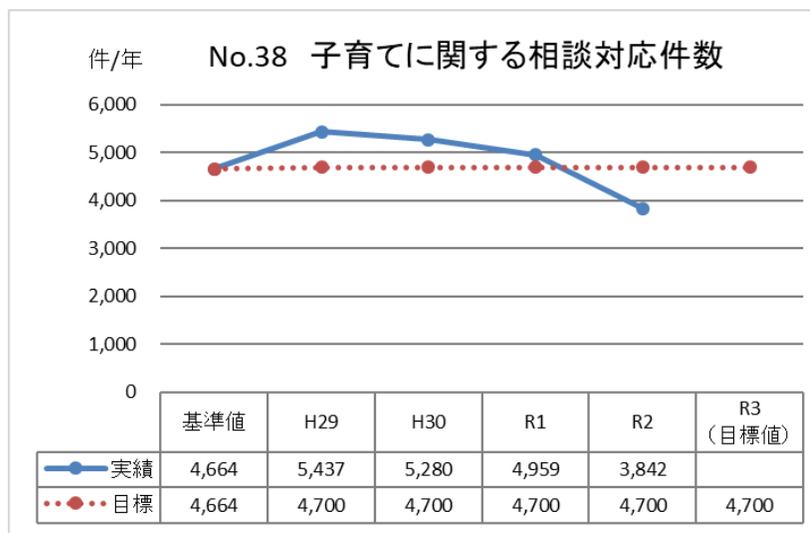
# 分野別の達成状況 (3) 交流・観光 (P2、P6～P8)

- 「No. 17観光客入込数」「No. 23外国人宿泊者数」「No. 25中心市街地・観光地周辺における歩行者通行量」は、新型コロナウイルス感染症に伴う祭り・イベント等の中止などにより、前年度より減少し年次目標も未達成。
- 「No. 24中心市街地・観光地周辺における新規開業店舗数」は、コロナ禍ではあったが、年次目標を達成。



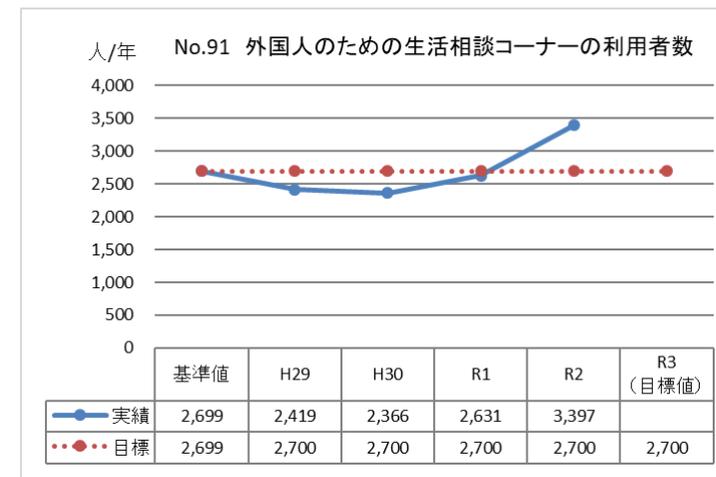
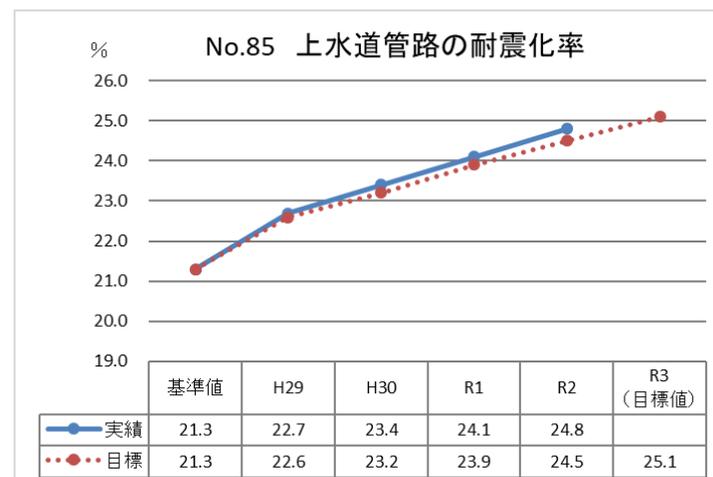
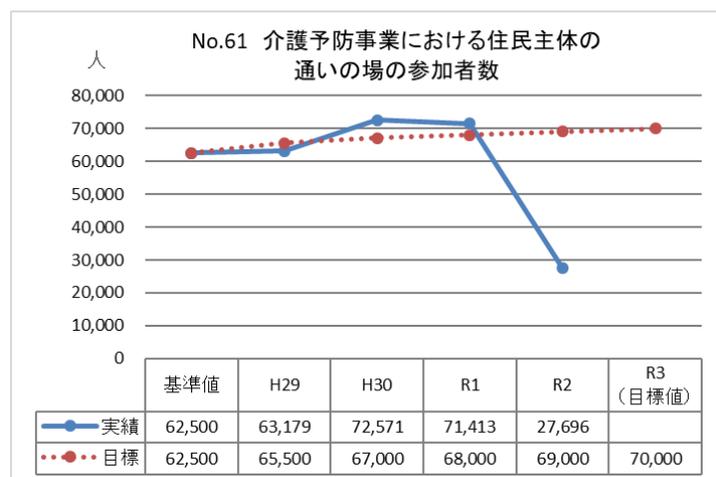
# 分野別の達成状況 (4) 子育て・教育 (P2、P9～P10)

- 「No.38子育てに関する相談対応件数」「No.51生涯学習センター利用者数」などは、緊急事態宣言中の休館等により、前年度より減少し年次目標も未達成。
- 保健師や助産師等が対面で行っていた相談に加え、オンラインでの相談体制を拡充し、安心して子育てができるよう支援。
- 「No.43教員研修評価アンケートにおける満足率」「No.47郷土に誇りをもつ心を育むことができた児童・生徒の割合」は、授業内容の見直し等の工夫により、年次目標を達成。



# 分野別の達成状況 (5) 安全・安心 (P2、P11～P13)

- 「No.61住民主体の通いの場の一般介護予防事業参加者数」「No.78防火防災講習会参加者数」などは、事業の中止や会場の利用制限等により、前年度より減少し年次目標も未達成。
- 「No.65, 66市民病院と地域医療機関等との患者の紹介率・逆紹介率」「No.85上水道管路の耐震化率」「No.86下水道普及率」などは、安全・安心なまちづくりに向け着実に増加。
- 「No.91外国人のための生活相談コーナーの利用者数」は、特別定額給付金など新型コロナウイルス感染症に関する相談件数の増加により、年次目標を上回った。



## 総括 (P2～P3)

- まち・ひと・しごと創生を進めている中、令和2年度は、①地域産業分野では創業支援や産業団地の分譲推進、②子育て・教育分野では認定こども園への移行や郷土教育の推進、③安全・安心分野では市民病院と地域医療機関との連携や河川、上・下水道の整備などの指標が目標値を達成した。
- 新型コロナウイルス感染症の影響が大きい1年であったが、デジタル技術の活用によって、時間や空間に捉われないライフスタイルや働き方の選択肢が広がるとともに、より創造的な活動に注力できる環境づくりが進んだ。
- 本市でも、コロナ禍を乗り越える経済対策に取り組むとともに、イベントをオンラインで開催するなど、感染防止対策に努めながら事業等を展開した。
- コロナ禍でも各種支援の実施やオンラインへの対応等により、安全・安心を中心とした施策が着実に進んだことから、一定程度取り組みを進めることができた。今後は、デジタルトランスフォーメーションなどの社会情勢の変化に対応し、経済回復と感染防止のバランスを勘案しながら、ポストコロナ時代に向けたまちづくりを推進していく。

# めざすまちの姿と施策

期間:2017年-2021年

…めざすまちの姿  
…施策

地域産業	歴史・文化	交流・観光	子育て・教育
<p><b>1</b> ものづくり産業が時代の流れに対応し、活性化している</p> <p><b>2</b> 水・緑・食が豊かで暮らしにうおいがある</p>	<p><b>3</b> 世代を超えて受け継がれてきた歴史資産が大切に継承され、輝いている</p> <p><b>4</b> 暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている</p>	<p><b>5</b> 高岡の魅力を積極的に発信し、たくさんの方が訪れるようになっている</p> <p><b>6</b> 生活の利便性が向上し、市街地に人が行き交いにぎわっている</p> <p><b>7</b> 交通ネットワークを活かし、県西部の中核的役割を果たしている</p>	<p><b>8</b> 安心と希望、ゆとりを持って子育てを楽しんでいる</p>
<p>①新たな事業活動の創出 ②地域産業の競争力強化 ③産業基盤の整備・企業立地の推進 ④中小・小規模企業の経営基盤強化 ⑤雇用・勤労者福祉の充実</p> <p>①農業の持続的発展 ②農山村の振興 ③林業の振興 ④水産業の振興</p>	<p>①文化財の保存・活用 ②歴史的風致の保全・活用</p> <p>①地域に根ざした創造的な芸術・文化活動の育成</p>	<p>①観光資源の発掘と保存・活用 ②広域観光の推進 ③イメージアップ・誘致活動の強化 ④国内・国外交流の推進 ⑤インバウンドの推進</p> <p>①商業・サービス業の振興 ②中心市街地活性化の推進 ③市街地の整備 ④住宅・宅地の整備 ⑤良好な都市景観の創出</p> <p>①高岡駅・新高岡駅の周辺整備 ②高速道路網・幹線道路網・地域公共交通体系の整備 ③港湾の整備・活用 ④広域連携の推進</p>	<p>①教育・保育の一体的提供の推進とサービスの充実 ②新たな子育て情報提供システムの構築 ③安心して妊娠・出産・子育てができる体制の充実 ④地域の子育て力の応援</p>

# 17のめざすまちの姿+61の施策

<p><b>9</b> 教育を通じて個性を磨き、生きる力を高め合っている</p> <p><b>10</b> いくつになっても興味のあることを気軽に学べている</p> <p><b>11</b> いつでも気軽にスポーツを楽しんでいる</p>	<p>①確かな学力・豊かな心・健やかな体をはぐくむ教育の推進 ②地域に開かれた特色ある教育活動の充実 ③教育効果を高める教育環境の充実 ④高等学校・高等教育機関の充実・連携</p> <p>①ライフステージに応じた生涯学習の振興 ②未来を担う世代の育成と若者が主体となるまちづくりの推進</p> <p>①生涯スポーツ活動の充実 ②スポーツ施設の充実と効率的な活用</p>
<p><b>12</b> 誰もが生き生きと自立して暮らしている</p> <p><b>13</b> 健康的な生活を送り、必要な時に適切な医療を受けられる</p> <p><b>14</b> 地域の人々の手で環境が守られている</p> <p><b>15</b> 安全で快適な生活を送っている</p>	<p>①地域福祉の推進 ②障がい者(児)福祉・自立支援対策の充実 ③高齢者福祉の充実</p> <p>①生涯を通じた健康づくりの推進 ②医療体制・医療制度の充実</p> <p>①環境保全意識の高揚 ②環境保全対策の充実 ③ごみの減量化・資源化の推進</p> <p>①防災対策の充実 ②消防・救急・救助体制の充実 ③道路整備・交通安全・防犯対策の充実 ④緑化の推進と保全 ⑤河川・海岸の保全・整備 ⑥雪対策の充実 ⑦上・下水道の整備 ⑧消費生活の向上</p>
<p><b>16</b> その人らしさが尊重され、お互いに助けられながら幸せに暮らしている</p> <p><b>17</b> 市役所が市民に信頼され、責任を持って取り組んでいる</p>	<p>①市民が主役の地域づくりへの支援 ②多文化共生社会の推進 ③男女平等・共同参画社会の実現 ④平和な地域社会の形成</p> <p>①市民に開かれた市政の推進 ②高度情報化の推進 ③簡素で効率的な行財政の推進</p>

資料No. 1－2

第4次基本計画（素案）に対するパブリックコメントの  
結果等について

# パブリックコメント結果

- 実施期間 令和3年5月19日から6月15日(28日間)
- 周知方法 本庁舎、伏木・戸出・中田・福岡支所での縦覧  
市ホームページ、市SNS(Facebook、Twitter)、市広報紙(市民と市政6月号)
- 意見件数 10件(7人) (応募方法内訳 直接:1人、FAX:1人、電子申請:3人、SNS:2人)

主な意見	本市の考え方
SDGsの達成に向け、ゼロカーボンやエシカル消費などに取り組んでは。(P2)	「エシカル消費」、「カーボンニュートラルの実現を目指すこと」について、計画案に盛り込むことを考えている。
デジタル技術の活用を進めて欲しい。(P4)	市民や事業者の方々が、利便性の向上を感じられるデジタル環境の整備に努める。また、デジタル技術を活用し行政事務の効率化等を図り、市民の方々がゆとりと豊かさを実感できる地域社会の実現を目指す。
中心市街地に居住する意味合いが薄れている中で、まちなか居住を進める必要性が疑われる。(P1~P2)	中心市街地では、既に公共施設やインフラが整備されており、その利便性を最大限活用して、まちなか居住を推進していく必要があると考えている。近年では、マンション等の建設が活発化しており、居住環境の向上を図るとともに、若年層の子育て世帯等も対象としたまちなか居住を進めていければと考えている。
除雪時に家の出入り口を塞がないよう配慮して欲しい。(P3)	今年のような豪雪に対しては、これまでの考え方だけでは対応が困難であることから、地域の方々と相談し、理解と協力を得ながら、持続可能な新たな除雪体制を構築できればと考えている。
Twitterで呼びかけるのであれば資料サイズをスマートフォンに合わせるべき。(P3~P4)	スマートフォンでの閲覧を想定した資料や文字のサイズ、グラフの工夫など、分かりやすい資料づくりに努める。

資料No. 1 - 3

基本計画（案） 「総論」

# 基本計画（案）総論 素案（令和3年5月）からの追加・修正

## 1 「第1章 基本計画の策定」の「計画の進行管理」に記載を追記（P6）

- ・ 第4回専門部会でのご意見等を受け、統計データ等の客観的な指標の活用について追記。
- ・ 施策の表示の中に「SDGsの記載」を追記。

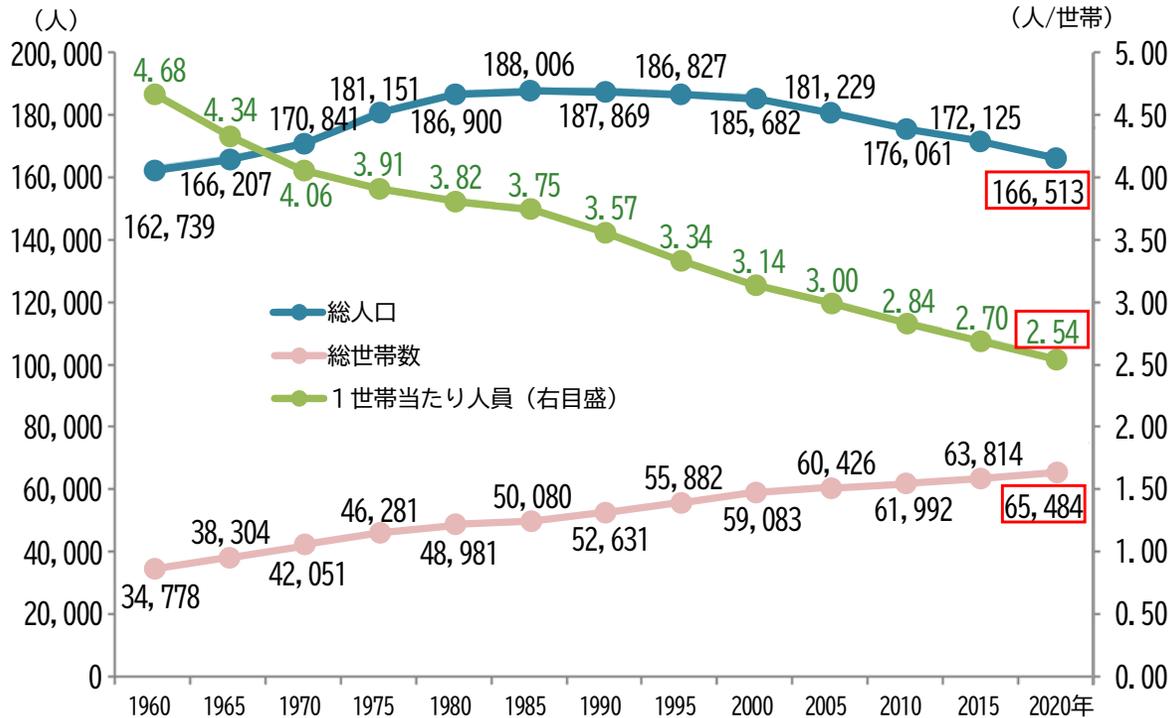


# 基本計画（案） 総論 素案（令和3年5月）からの追加・修正

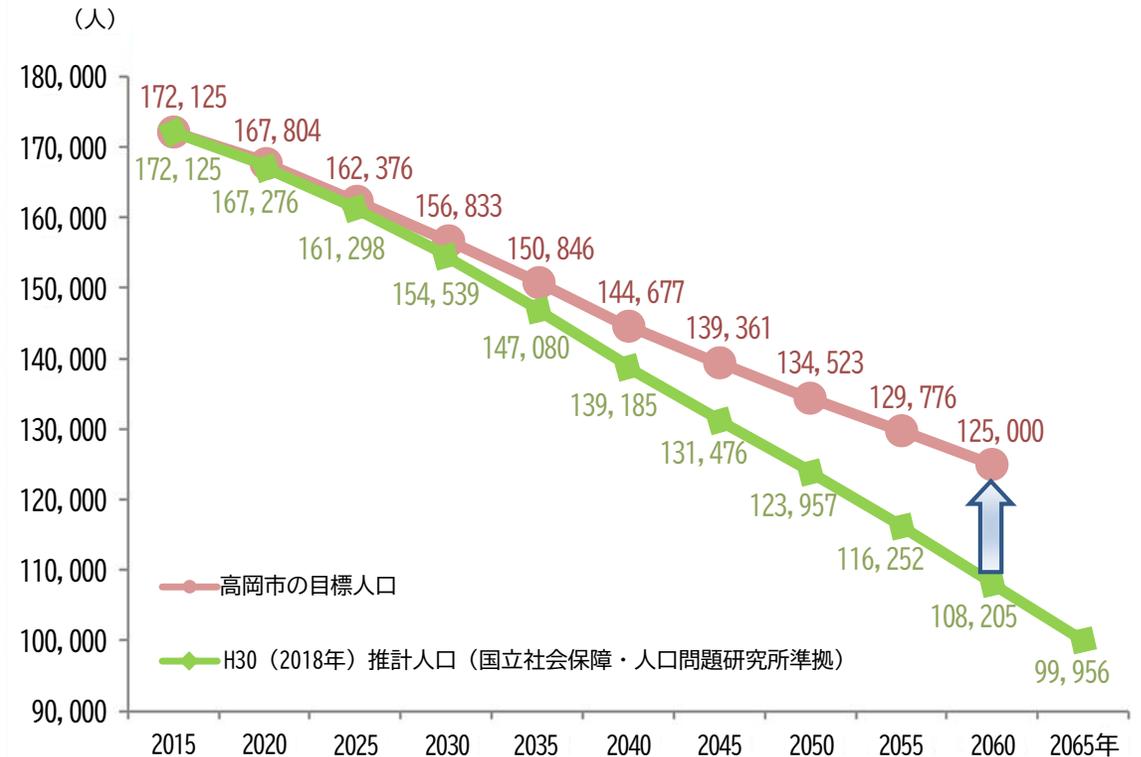
## 2 「第2章 人口の見通し」の記載を補正

- ・ 総人口と世帯数について、令和2年国勢調査の6月速報値を記載。（P8）
- ・ 総人口減少、世帯数増加の傾向は変わらない。  
⇒ 総人口と世帯数、人口構造の変化は、11月中に予定されている  
令和2年国勢調査確報により記載を補正する。

【高岡市の総人口と総世帯数】



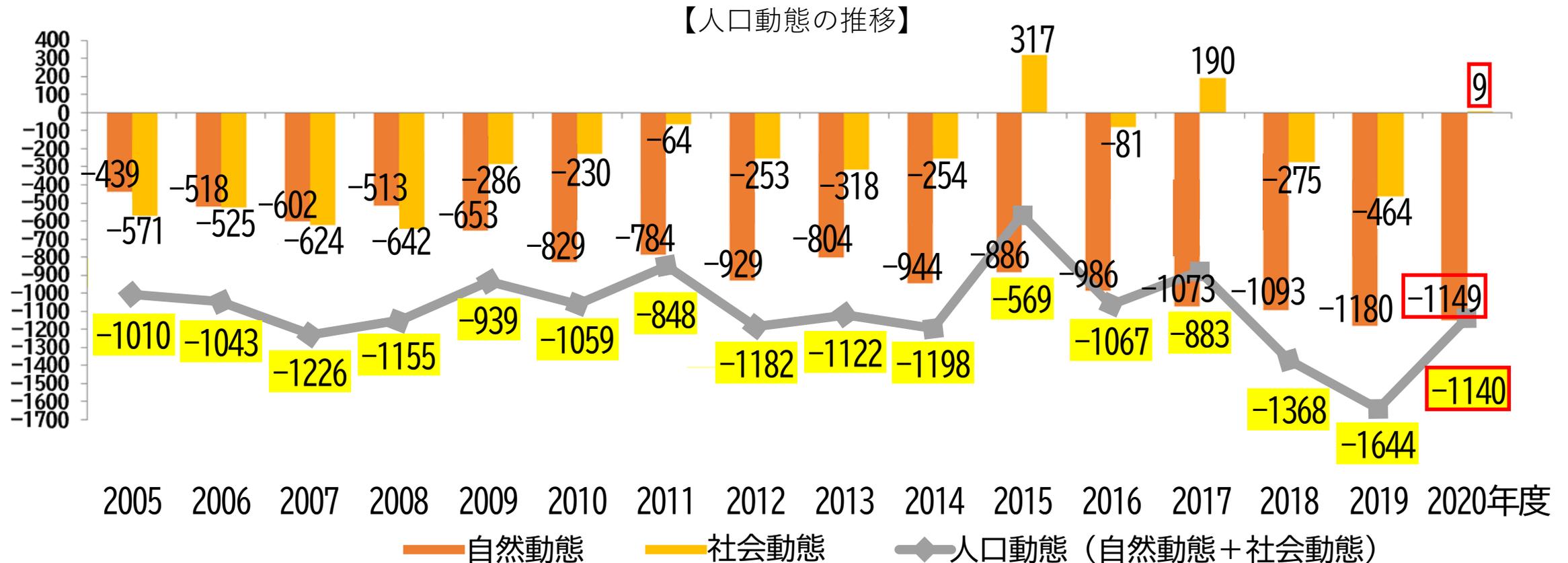
【将来人口の推計】



# 基本計画（案）総論 素案（令和3年5月）からの追加・修正

## 2 「第2章 人口の見通し」の記載を補正

- ・ 2020年度の人口動態を記載。（P9～P10）
- ・ 自然動態は、出生数の減少、死亡数の増加により減少傾向は進行。
- ・ 社会動態は、近年改善の兆候が見られる。2020年度は、コロナ禍で転入・転出がそれぞれ減少したが、特に2018、2019年度と加速した転出が大きく減少（前年度比▲13.9%）し、結果として3年ぶりに社会増を記録。



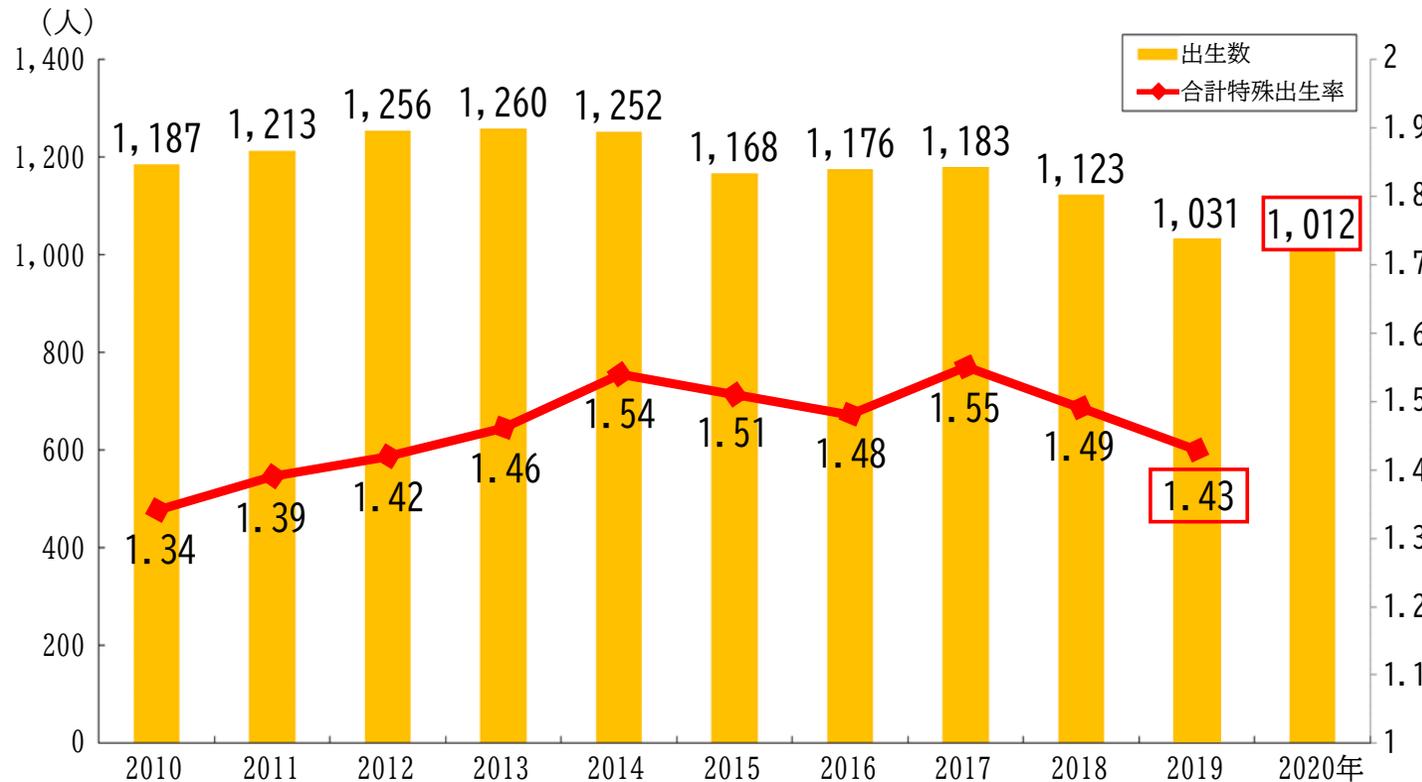
# 基本計画（案）総論 素案（令和3年5月）からの追加・修正

## 2 「第2章 人口の見通し」の記載を補正

- ・ 2020年の出生数、2019年の合計特殊出生率を記載。（P9～P10）
- ・ 出生数、合計特殊出生率ともに3年連続の減少。
- ・ 「住まい」「働く場」「子育て」を柱とする定住人口増加の取組み強化が必要。

【合計特殊出生率・出生数の推移】

参考：直近の出生数の推移



年	高岡市	富山県	全国
2017	1,183	7,178	946,065
2018	1,123	6,846	918,400
2019	1,031	6,604	865,239
2020	1,012	6,256	840,832

参考：直近の合計特殊出生率の推移

年	高岡市	富山県	全国
2017	1.55	1.55	1.43
2018	1.49	1.52	1.42
2019	1.43	1.53	1.36
2020		1.48	1.34

# 基本計画（案）総論 素案（令和3年5月）からの追加・修正

## 3 「第4章 財政の見通し」を記載（P20）

- ・ 計画期間中（令和4年度～令和8年度）における財政収支の見通しについて試算。
- ・ 過去の歳入の実績や、今後の人口や地価の見通し、現行の制度や方針を踏まえて5年間の歳入見込みを適正規模で積算。
- ・ 5か年で見込まれる歳入を前提として、歳出を積算。  
（義務的経費・一般行政経費といった恒常的に要する経費に充てる財源を考慮し、投資的経費へ活用可能な財源を積算。）
- ・ 健全な財政運営を基本とし、行政運営の効率化による経費節減を反映。

		推計額	構成比	単位:百万円、%	
歳入	一般財源	216,540	63.7		
		うち市税	125,700	37.0	
	国・県支出金	69,750	20.5		
	市債	21,150	6.2		
	その他財源	32,390	9.6		
	歳入合計		<b>339,830</b>	<b>100.0</b>	
歳出	義務的経費	168,030	49.4		
	投資的経費	40,030	11.8		
	一般行政経費	131,770	38.8		
	歳出合計		<b>339,830</b>	<b>100.0</b>	

資料No. 1 - 3

基本計画（案） 「各論」

# 基本計画（案）各論 素案（令和3年5月）からの追加・修正

## 1 施策の記載を追記・修正（8点）

### (1) 全分野共通

- ・「主な事業」と「まちづくり指標」の関連について整理。（P39、P42、P65）

### (2) 交流・観光分野

- ・「「Takaoka ePark」の活用とeスポーツへの取り組み」を追記し、「まちなか居住に関連した指標」を追記。（P82～P83）

### (3) 子育て・教育分野

- ・「デジタル技術の活用に関連した指標」に変更。（P116）
- ・「eスポーツへの取り組み」を追記。（P121）

### (4) 安全・安心分野

- ・「eスポーツへの取り組み」を追記。（P135）（再掲）
- ・「カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み」を追記。（P142）
- ・「エシカル消費」を追記。（P164）
- ・「持続可能な地域のあり方や体制整備への支援」を追記し、「多機能地域自治の注釈」を追記。（P167）
- ・「広聴活動をわかりやすい表現」で記載。（P175）

# 基本計画（案）各論 素案（令和3年5月）からの追加・修正等

## 2 5つの分野別にひとの力の視点を記載

- ・これまでの議論を踏まえ、第1章「分野別計画の体系」に5つの分野ごとのひとの力の視点を記載。（P27、P29、P30、P32、P35）

## 3 各施策に主な事業及びまちづくり指標を記載

- ・各施策に「主な事業」（施策を推進するための主な取り組み）及び「まちづくり指標」（施策の成果を計る指標）を記載。（P38～ ）

# 基本計画（案）各論 素案（令和3年5月）からの追加・修正等

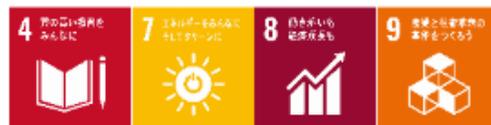
## 4 施策ごとに関連するSDGsのゴールのアイコンを追加記載。

地域産業

### 第2章 分野別計画

1 ものづくり産業が時代の流れに対応し、活性化している

#### ① 新たな事業活動の創出



#### 現状と課題

- 急激な経済変動や少子高齢化による人口減少に対応可能とするため、本市の主力産業であるものづくり産業
- また、新たに事業活動に取り組む創業者に対しては、その事業段階に応じた支援を的確に提供するととも

## 「主な事業」及び「まちづくり指標」の新規・継続の内訳

分野	主な事業			まちづくり指標		
	新規※	継続	小計	新規※	継続	小計
1 地域産業	12	35	47	9	3	12
2 歴史・文化	5	10	15	2	2	4
3 交流・観光	11	38	49	7	11	18
4 子育て・教育	10	48	58	3	15	18
5 安全・安心	19	70	89	19	23	42
合計	<b>57</b>	<b>201</b>	<b>258</b>	<b>40</b>	<b>54</b>	<b>94</b>

※ 新規は、第4次基本計画で新たに盛り込んだ「主な事業」及びまちづくり指標を指す。

# 基本計画（案）各論 地域産業

## 分野ごとの「ひとの力」の視点(P27)

- 次世代技術を活用した労働生産性の向上等による働き方改革や、産学官金が連携した幅広い人材育成、商品開発、販路開拓等を進める。
- 高速道路網や伏木富山港などを擁する「都市の強み」を活かして環日本海に開かれた物流の拠点化を進める。
- 「ひと」が創造的な「しごと」に力を傾注できる社会の実現により、持続的な産業構造の構築を目指す。

施策の「施策の展開」、「主な事業」、「まちづくり指標」の記載を第4回専門部会を受け追記(2点)

1 主な事業とまちづくり指標の関連について整理(1-①※)

- ・第4回専門部会でのご意見等を受け、「主な事業」に「施策の展開」の産学官金の連携強化による新事業創出と創業を追記。

2 主な事業とまちづくり指標の関連について整理(1-②)

- ・第4回専門部会でのご意見等を受け、「まちづくり指標」に創業件数を追記。(1-①の再掲)

※1-①は、めざすまちの姿1の施策①を指す。

# めざすまちの姿 1 ものづくり産業が時代の流れに対応し、活性化している (P38～P49)

## ・「主な事業」

- ①※事業承継、創業、デジタル化の推進等に取り組む事業者への支援（1－①）
- ②企業団地適地調査の結果を踏まえた開発手法の検討（1－③）
- ③働き方改革に向けた普及啓発（1－⑤） など

※①は新規事業を指す

## ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
①市内企業の設備投資件数（累計） 1－③	6件(R元)	50件（R4～R8までの累計数）
②連携体制による事業承継件数（累計） 1－④	-	5件（R4～R8までの累計数）
③養成スクール修了生の内、伝統工芸産業に従事する人数（累計） 1－④	38人 (2ヵ年、前期12、後期26)	88人（R4～R8までの累計数）

## めざすまちの姿2 水・緑・食が豊かで暮らしにうるおいがある(P50～P60)

### ・「主な事業」

- ⑨新規就農・後継者確保の促進(2-①)
- ⑨農福連携の推進(セミナー等の開催)(2-①)
- ⑨スマート農業技術の導入支援(2-①) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
⑨新規就農者の増加数(累計) 2-①	-	50人(R4～R8までの累計数)
⑨スマート農業技術導入率 2-①	34%(R2)	59%

# 基本計画（案）各論 歴史・文化

## 分野ごとの「ひとの力」の視点（P29）

- ・先人から受け継ぎ、「まちの魅力」として磨き、国内外から高い評価を受けている歴史・文化といった地域資産の保存・活用を図る。
- ・地域コミュニティを維持・強化するため、地域固有の祭礼・年中行事の承継や人材育成に取り組む。
- ・共創・再発見・発信の輪を拡げ、将来の「ひと」へとつないでいく。

施策の「主な事業」の記載を第4回専門部会を受け追記(1点)

1 主な事業とまちづくり指標の関連について整理(3-②)

- ・第4回専門部会でのご意見等を受け、「主な事業」を歴史や文化を感じられる町並み空間の創出に修正。

## めざすまちの姿3 世代を超えて受け継がれてきた歴史資産が大切に継承され、輝いている(P61～P65)

### ・「主な事業」

重要伝統的建造物群保存地区内の建造物の修理・修景(3-①)

文化財の保存修理(3-②) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
文化施設入込者数 3-①	260,793人/年(R元)	292,000人/年
①地域の歴史・文化遺産に関するまちづくり出前講座の実施数 3-②	11回(H30)	15回

## めざすまちの姿4 暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている (P66～P68)

### ・「主な事業」

⑨まちなかや歴史・文化資産をステージにしたイベントの実施、配信(4-①) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
⑨市場街の現地イベント来場者数及びオンライン配信動画の視聴者数 4-①	24,300人/年(R元)	27,000人/年

# 基本計画（案）各論 交流・観光

## 分野ごとの「ひとの力」の視点（P30）

- ・交通の要衝であるという「都市の強み」や、恵まれた歴史・文化資産や自然環境といった「まちの魅力」を最大限に活かし、県西部地域や民間と連携した観光振興や中心市街地・駅周辺の整備に取り組む。
- ・市民一人ひとりが高岡の魅力を発信できるようシビックプライドを醸成する。
- ・国内外から「ひと」の流れを創出し、交流人口・関係人口の拡大、さらには移住・定住の促進を図る。

施策の「施策の展開」、「まちづくり指標」の記載を第4回専門部会を受け追記(1点)

1 「Takaoka ePark」の活用とeスポーツへの取り組みと主な事業とまちづくり指標の関連について整理(6-②)

- ・第4回専門部会でのご意見等を受け、「施策の展開」にTakaoka eParkを活用したまちなかの活性化と、eスポーツの活用の幅を広げていくことについて追記し、「まちづくり指標」にたかおか暮らし支援事業(まちなか区域)に伴う定住人数を追記。

## めざすまちの姿5 高岡の魅力を積極的に発信し、たくさんの人が訪れるようになっている(P71~P77)

### ・「主な事業」

祭礼行事、イベント等の開催に対する支援(5-①)

⑨個人・団体旅行の誘致促進(5-②)

SNS等を活用した高岡の魅力発信(5-③) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
高岡市の観光客入込数 5-①	3,850千人(H30)	3,965千人
⑨市HPのアクセス件数 5-③	5,350千件(H28-R2平均)	5,610千件

## めざすまちの姿6 生活の利便性が向上し、市街地に人が行き交いにぎわっている (P78～P89)

### ・「主な事業」

商店街や観光地等における開業支援(6-①)

中心市街地の賑わい創出活動に対する支援(6-②)

地域における移住者の受入に資する活動への支援、企業の市外からの人材確保に対する支援(6-④) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
開業件数(累計) 6-①	-	60件 (R4～R8までの累計数)
⑨居住誘導区域内の人口密度 6-④	-	40人

## めざすまちの姿7 交通ネットワークを活かし、県西部の中核的役割を果たしている (P90～P98)

### ・「主な事業」

⑨市民協働型地域交通システムの推進(7-②)

⑨城端線・氷見線のLRT化など持続可能な交通体系の検討(7-②)

連携中枢都市圏における連携事業の推進(7-④) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
⑨公共交通利用率 7-②	8.40%(R2)	算定中
⑨第2期とやま呉西圏域都市圏ビジョン計画期間中に立ち上げた新規連携事業数 7-④	-	2事業

# 基本計画（案）各論 子育て・教育

## 分野ごとの「ひとの力」の視点（P32）

- ・安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整えるとともに、子どもたちが主体的に課題を解決し、将来を切り拓く学校教育や、人生100年時代を見据えたりカレント教育を推進する。
- ・郷土に愛着と誇りを持ち、時代の変化に対応し、将来にわたって成長し活躍し続ける「ひと」づくりを進める。

## 施策の「施策の展開」、「まちづくり指標」の記載を第4回専門部会を受け追記(2点)

### 1 デジタル技術を活用した指標に修正(9-③)

- ・第4回専門部会でのご意見等を受け、「まちづくり指標」を学習状況調査において、ICT機器を活用した授業をほぼ毎日行っていると回答した学校の割合に修正。

### 2 eスポーツへの取り組みについて追記(10-①)

- ・第4回専門部会でのご意見等を受け、「施策の展開」にeスポーツの活用の幅を広げていくことについて追記。

## めざすまちの姿8 安心と希望、ゆとりを持って子育てを楽しんでいる (P99～P106)

### ・「主な事業」

私立保育園、認定こども園の施設整備や保育園、幼稚園の認定こども園への移行支援(8-①※)

⑮潜在保育士の発掘等を含めた保育人材の確保(8-①)

⑮各種支援策の財源確保の方法についての検討(8-③)

放課後児童クラブ(公設)の運営、民間クラブの運営、施設・環境整備支援(8-④) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
認定こども園の設置数(累計) 8-①	19園(R2)	21園(R4～R8までの累計数)
子育てへの不安・負担度 8-③	51.4%(R2)	46.4%
⑮放課後児童クラブの入所者数 8-④	1,321人(R3.4)	1,630人

## めざすまちの姿9 教育を通じて個性を磨き、生きる力を高め合っている (P107～P119)

### ・「主な事業」

ものづくり・デザイン科の推進(9-②)

㊦小中一貫教育校の整備(9-③)

㊦小・中・義務教育学校に導入した一人一台学習専用端末の更新  
地域課題解決のための高等教育機関との連携推進(9-④) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
教員研修評価アンケートにおける満足度 9-①	90% (R1～R2実績を基に算出)	90%
郷土に誇りをもつ心を育むことができた児童生徒・教員の割合(児童・生徒) 9-②	90%	90%
㊦学習状況調査において、ICT機器を活用した授業をほぼ毎日行っていると回答した学校の割合 9-③	61.2%(R3調査結果)	85%

めざすまちの姿10 いくつになっても興味のあることを気軽に学んでいる  
 めざすまちの姿11 いつでも気軽にスポーツを楽しんでいる  
 (P120～P128)

・「主な事業」

地域生涯学習の推進(10-①)

⑨ クラウドファンディングを活用した高岡を元気にしたい提案に対する支援(10-②)

体育団体の活動支援(11-①) など

・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R 8)
生涯学習センターの利用者数 10-①	110,534人(R2)	150,000人
体育施設の利用者数 11-①	736,000人	736,000人

# 基本計画（案）各論 安全・安心

## 分野ごとの「ひとの力」の視点（P35）

- ・福祉、医療、防災、消防、上下水道など市民生活や地域活動の基盤となる安全・安心の各分野において持続可能なサービスの提供体制を確保する。
- ・地域の担い手となる人材育成や地域団体との連携強化を進めながら、地域外の関係人口の拡大を図る。
- ・持続可能な地域コミュニティを構築し、地域に暮らす多様な「ひと」が互いに支え合い、主体的に活動できる未来を目指す。

施策の「現況と課題」、「施策の展開」、「主な事業」の記載をパブリックコメントの結果、市議会での議論及び第4回専門部会を受け追記(5点)

- 1 eスポーツへの取り組みについて追記(12-③)(10-①の再掲)
  - ・第4回専門部会でのご意見等を受け、「施策の展開」にeスポーツの活用の幅を広げていくことについて追記。
- 2 カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み(14-①)
  - ・パブリックコメントを受け、「現状と課題」にカーボンニュートラルに取り組む必要性を、「施策の展開」にカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを追記。
- 3 エシカル消費(15-⑧)
  - ・パブリックコメントを受け、「施策の展開」の消費者教育に消費者トラブルや食品ロス削減に加えてエシカル消費を追記し、エシカル消費の考え方について注釈も記載。

#### 4 持続可能な地域のあり方や体制整備への支援(16-①)

- ・市議会でのご議論等を受け、「施策の展開」に地域が主体となっていく持続可能な地域のあり方や多機能地域自治への移行をはじめとする体制整備への支援を追記し、多機能地域自治の考え方について注釈も記載。

#### 5 広聴活動をわかりやすい表現で記載(17-①)

- ・第4回専門部会でのご意見等を受け、市民や専門家から広く意見を聴き、施策へ反映するための対話活動の実施に修正。

## めざすまちの姿12 誰もが生き生きと自立して暮らしている(P129～P136)

### ・「主な事業」

①複雑化・複合化するニーズに対応する相談・支援機能の充実(12-①)

ボランティア活動の普及・啓発(12-①)

(障がい者の)雇用・就労・経済的自立の促進(12-②)

老人クラブ、シルバー人材センター等との連携による生きがい活動の充実(12-③) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
①地域共生社会の実現に向け、地区診断を実施し、あっかり総合補助事業実施地区数(累計) 12-①	-	27地区 (R4～R8までの累計数)
ボランティアセンター登録人数 12-①	9,892人(R2)	10,000人
①福祉施設利用者の一般就労への移行者数 12-②	15人(R元)	20人
①要支援1・2の認定率 12-③	3.5%(R2)	3.5%

## めざすまちの姿13 健康的な生活を送り、必要な時に適切な医療を受けられる (P137～P141)

### ・「主な事業」

地域ぐるみで取り組む健康づくりの推進(13-①)

定期予防接種の実施(13-①)

救急医療体制の充実に対する支援(13-②)

国保の医療費適正化対策(13-②) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
健康寿命：市民の平均寿命から介護を要する平均期間（要介護2以上）を差し引いた期間 13-①	男 79.39歳(R元)	男 80歳
健康寿命：市民の平均寿命から介護を要する平均期間（要介護2以上）を差し引いた期間 13-①	女 84.89歳(R元)	女 85歳

## めざすまちの姿14 地域の人々の手で環境が守られている(P142~P147)

### ・「主な事業」

㊦カーボンニュートラルの実現に向けた検討・実施(14-①)

大気、水質、騒音等の環境監視及びカラス被害対策の実施(14-②)

ごみの減量化・資源化の促進(14-③) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
㊦環境啓発事業・環境教室の参加者数 14-①	264人(R元)	270人
ごみの再生利用率 14-③	21.1%(R元)	26.1%

## めざすまちの姿15 安全で快適な生活を送っている(P148～P165)

### ・「主な事業」

自主防災組織の育成(15-①)

㊦公園の魅力向上へ向けた民間活力導入等の検証(15-④)

地域ぐるみ除排雪活動への支援(15-⑥)

未普及地域の下水道整備、施設の更新・耐震化、雨水幹線の整備(15-⑦) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
㊦防災士の登録者数(累計) 15-①	206人(R2)	296人 (R4～R8までの累計数)
㊦除雪オペレーターの確保 15-⑥	10人/年	10人/年
㊦汚水処理人口普及率 15-⑦	96.2%(R2)	97.5%

## めざすまちの姿16 その人らしさが尊重され、お互いに助け合いながら幸せに暮らしている (P166～P173)

### ・「主な事業」

⑮地域が自主的に取り組む課題解決への支援(16-①)

多文化共生のまちづくりを推進(16-②)

人権教育・啓発活動の推進(16-④) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R 8)
⑮多機能地域自治組織の結成に向けた取り組み開始地区数(累計) 16-①	-	36地区 (R4～R8までの累計数)
外国人のための生活相談コーナー(市役所1階)の利用者数 16-②	2,800人/年(H30-R2平均)	2,800人/年
人権セミナー参加者延べ人数 16-④	400人	2,550人 (R4～R8までの累計数)

## めざすまちの姿17 市役所が市民に信頼され、責任を持って取り組んでいる (P174～P179)

### ・「主な事業」

- ⑨ SNS等を活用した、市民等の意見やニーズの把握(17-①)
- ⑨ デジタル技術を活用した利便性の向上(17-②)
- 行財政改革の推進(17-③) など

### ・主な「まちづくり指標」

指標名	基準値	目標値(R8)
まちづくり出前講座の参加者数(累計) 17-①	1,220件(R2)	6,000件 (R4～R8までの累計数)
⑨ 富山県電子申請サービスに登録している申請における電子申請の割合(電子証明書(子育てワンストップサービス)が必要な申請) 17-②	0.24%(R2)	30%
⑨ 実質公債費比率18%未満の堅持 17-③	18%未満	18%未満

資料No. 1－4

総合計画第4次基本計画策定スケジュール（案）

# 策定スケジュール

令和3年11月8日

①総合計画審議会第3回総括部会

・第4次基本計画(案)、第3次基本計画進行管理、  
第1回パブリックコメント報告

11月17日

②総合計画審議会第3回総会

第4次基本計画(案)

第3回総会後

③第2回パブリックコメント(1ヵ月)

第4次基本計画(案)

令和4年1月以降

④総合計画審議会第5回専門部会

第2回パブリックコメント対応

⑤総合計画審議会第4回総括部会

第4次基本計画(答申案)

⑥総合計画審議会第4回総会

第4次基本計画答申

年度内

第4次基本計画策定